

はじめに

本県の農業において、野菜生産は農業産出額の約35%を占める柱であり、いちご、なす、トマト、青ねぎなど多くの野菜が全国の実需者や消費者から高い評価を受けています。

しかし、野菜をはじめ農業を取り巻く状況は、担い手の高齢化などによる産地規模の縮小、農産物の価格の低下など多くの課題を抱えています。

そのような中、県としましては、雇用を取り入れた経営の促進による産地の維持・拡大、多様な流通・消費に対応した生産・販売の促進、農産物のブランド化による競争力の強化などに取り組み、本県の園芸農業のさらなる振興に全力で取り組んでいるところです。

この「野菜主要栽培品種一覧表」は、各普及指導センターからの栽培実態報告及び主要卸売業者からの入荷実態報告をもとに、経営技術支援課、農林業総合試験場、全国農業協同組合連合会福岡県本部及び当課で協議し、県内の野菜振興に資することを目的に作成したものです。

本県野菜生産の基礎資料として、本冊子を関係各方面において幅広く活用していただければ幸いです。

平成28年3月

農林水産部園芸振興課長 鐘江 義広

福岡県野菜主要栽培品種一覧表の利活用について

1. この資料は野菜生産の指導指針として作成し、原則として3年に1度改訂する。
2. 品種・作型、耕種概要については、現地の栽培実態を踏まえて標準的なものを記載した。
3. この資料の作成にあたっては、経営技術支援課、農林業総合試験場、全国農業協同組合連合会福岡県本部及び園芸振興課で協議した。
4. 取り扱いメーカーについては、一般社団法人日本種苗協会発刊の「野菜品種名鑑」や各種苗会社の資料等を参照のこと。
5. 施肥については、「福岡県野菜施肥基準」を参照のこと。